



10月号

令和3年9月30日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

「やっと」の秋

校長 天野 直美

やっと全員一斉に登校できる日々が戻ってきます。子どもたちも私たち教職員もどれほどこの日を待ちわびていたことでしょうか。保護者の皆様には学校の分散登校等の緊急対応に際して温かく答え、ルールを守ってご協力くださいましたことに、心より感謝申し上げます。

スポーツフェスタは、当初10月下旬にスポーツフェスタ週間を位置づけ、保護者の皆様に子どもたちの姿を見ていただく機会と捉え、学年ごとに日程をずらし、感染対策ができる競技・演技を精選して実施する予定にしておりました。しかし緊急事態宣言の発令期間が延長されたことにより準備期間が短くなってしまったことと、何よりも感染力の強い新たなウィルス株の出現により子どもたちへの感染拡大の恐れがあることを危惧し、開催実現に向けて教職員で幾度も会議を重ねました。今後、スポーツフェスタに代わる行事ができればいいと思います。6年生は小学校最後のスポーツフェスタの開催に向けて、気持ちを高め、早くから取り組んできました。6年1組ではスポーツフェスタの伝統種目である「布ボール体操」を総合的な学習の時間のテーマにして、たくさんの人に布ボールに対する思いを取材してきました。子どもたちは「布ボールのことを、これまで東中田小学校に関わってきた人々も含め、皆の心の拠り所として語り伝え、布ボール体操を伝えていく取組にしたい。」と話していました。今後の活動がとても楽しみです。



分散登校の9月の校庭は、広々と感じられました。日々の見回りを行っている、1年生の育てているアサガオが見事に咲いています。と思うと校舎の裏にススキが揺れていたり、5年生のたんぼ花壇に稲穂が実っていたりしています。あっという間に秋がやってきました。校長室の窓を開けると、中休みに子どもたちの遊ぶ声が聞こえてきます。いつもより人数が半分なので、子どもたちは伸び伸びと校庭を駆け回っているように感じました。ある日鬼ごっこをして校長室の前のコンクリートのところに逃げてきた子どもがいたので、「ここは危ないから土のところでやってね。」と声を掛けると、「はい。」と言ってすぐにその子どもは土のある方に動いてくれました。その時に相手の子どもはしばらく待っていて、移動した子どもが遊べる態勢になってから鬼ごっこを始めていました。すぐに私の言うことを聞いてくれた子も相手の子も「えらいな。」と思いました。「待たなければならない時に待つ」そして「人の気持ちを察したり聞いたりして相手の思いを受け止める」ことが出来るように、私も気づいて行動できるようにしようと思いました。

